

三次市議会議長 様

視察等報告(復命)書

報告者氏名 藤岡 一弘

下記のとおり、研修が終了したので報告します。

会派代表者	印	経理責任者	印
-------	---	-------	---

研修議員	藤岡 一弘
期 間	令和元年10月30日～11月1日
研修等先	青森県 全国過疎問題シンポジウム2019inあおもり
研修事項	過疎問題及び地方創生について研修
研修等内容	<p>全体会 基調講演</p> <p>「地方創生 成功の方程式 -『五感六育』事業構想と実現-」</p> <p>講演者:木村俊昭 氏(東京農業大学教授)</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>「地域の食・文化・人を育む『農村漁村』を守る ～経済を回して維持・発展する仕組みづくり～」</p> <p>分科会 過疎地域自立活性化優良事例発表会</p>
参考になった内容及び所見	<p>1 基調講演 「地方創生 成功の方程式 -『五感六育』事業構想と実現-」</p> <p>①地方創生の重要ポイント-SDGs-</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひと・こと・もの」の最適化を考え、全体最適思考(ストーリー戦略)で地方創生を進めることが重要である。また、民間企業や団体の参加が必要不可欠であるが、民でできることは民で実施することが「ひと・こと・もの」を最適化する上で重要である。 ②地方創生の解決キーワード -自ら好き・楽しい・おもしろい- ・「地元第一」という順番を守ることが重要。 ・固定観念を捨て視点を変えてみる。 ・ストーリー(物語)を創造・創発する。 <p>2 分科会 過疎地域自立活性化優良事例発表会</p> <p>①NPO法人 子育てふれあいグループ自然花(鹿児島県枕崎市)</p> <p>活動内容等:親子自然ふれあい体験や子育てサロン等の事業を進めるうち、昔ながらの暮らしには高齢者の経験が不可欠と考え、餅つきやそば打ちなどのイベントの際に、経験豊富な高齢者を講師として迎え入れることで、高齢者の生きがいづくり等に寄与している。</p> <p>所 感 : 三次市の老年人口割合は35%を超えており、高齢者の方々の豊富な経</p>

験を山間部の過疎集落における子育て支援やまちおこしの活動に役立てることができると思う。

②NPO法人 五新線再生推進会議(奈良県五條市)

活動内容等:一度も利用されないまま未完成で終わった鉄道遺構(未成線)を貴重な地域資源と捉え、「全国未成線サミット」をはじめとするイベントを開催している。また、各地の未成線を活用した地域振興の取組事例を学びながら、関係人口の増加にも取り組んでいる。

所 感 :三次市において、鉄道路線の三江線が平成 30 年に全線廃止となった。廃線後の利活用として、この五新線再生推進会議の活動内容は役立てることができると思う。